

「ふれあいの里山」復活大



日時	2022年 4月 2日(土) 10時00分～ 12時00分		
場所	金ヶ崎公園	天候	晴れ時々曇り
参加者	エコウイング会員 5名、事務局 1名、 計 6名		

● 活動内容

金ヶ崎公園の活動は、コロナ禍の影響で中止が続いてきていましたが、「まん延防止等重点措置」の適用が解除されたことで、昨年11月に実施して以来5か月ぶりの活動となりました。

朝10時に公園会議室に6名の参加者が集まり、ミーティングをした後で、公園内のコースを一巡して、昆虫を中心に自然観察をしました。4月になったものの、この日は気温もあまり上がらず昆虫の姿はあまり多くは確認できませんでした。そのかわり、色々な春の花が咲いているのが観察できました。

参加者の中に、午前中だけしか活動に参加できないメンバーがあったため、午後に予定していた里山整備の作業は取り止めにして、12時ごろに会議室に戻ったあとで活動を終了としました。

● 次回の活動

次回の活動は5月7日(土)の予定です。金ヶ崎公園も初夏の季節を迎えて、キビタキやオオルリなどの美しい夏鳥に出会えるかもしれません。たくさんの皆様の参加をお待ちします。

活動前のミーティング



自然観察の様子－1



自然観察の様子－2



今日の参加者の集合写真



今日の金ヶ崎公園自然観察日記 - 1

4月に入ったものの今日はあまり気温が上がらず、午前中は10℃に届かない肌寒い中での自然観察でした。そのため、わずかにアブやチョウ、カメムシ、テントウムシのなかまが姿を見せただけで、ほとんど昆虫を確認することができませんでした。

ビロウドツリアブ



アブのなかま(未同定)



アブのなかま(未同定)



ベニシジミ



ツヤアオカメムシ



ナナホシテントウ



野鳥も、この時期は冬鳥が北の国へ帰り、夏鳥はまだやって来ていないため、常連のヒヨドリやアオサギ、カルガモだけしか確認できませんでした。

そのほかの生き物では、春の日差しに誘われたのか、アマガエルが出てきていました。また、水の流れが戻ってきた公園内の水路にカワニナがいるのが確認されました。この貝を餌にして幼虫が育つホタルも、また復活して欲しいものです。

ヒヨドリ



アオサギ



カルガモ



アマガエル



カワニナ



今日の金ヶ崎公園自然観察日記-2

植物では、4月に入った金ヶ崎公園たくさんの草木の花が咲き競っていました。まさに百花繚乱です。

コバノミツバツツジ



トサミズキ



アセビ



レンギョウ



ヒサカキ



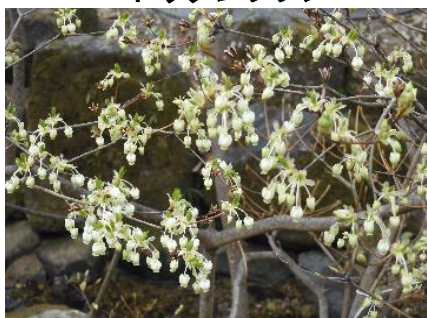
モクレン



オオシマザクラ



ドウダンツツジ



ヤマツツジ



モチツツジ



咲き残りのコブシ



スマレのなかま



カンサイタンポポ



キランソウ

